

地方における空き家相談窓口開設・空き家相談員育成モデル事業 (NPO法人空き家コンシェルジュ)

課題と目的	空き家相談員（担い手）育成や相談体制の整備、運営ノウハウを他の地域でも検討していくことを目的として実施する。広域での相談体制の整備を検討していき相談窓口の実現性を高める。空き家相談員（担い手）の人材不足に対して、経験の浅い人材を育成する問題や課題の整理、新規相談窓口にて未経験者を配置する際の研修に関する検討・専門家や専門団体にトリアージする際の仕分け方の整理も必要であると考えた。
取組内容	①新人相談員の育成課題の検討・専門団体へのトリアージ（仕分け）の検討・管理不全空家等の調査研修 ②地域の専門家等との連携体制の構築（未整備地域と広域連携検討地域）と検討 ③専門家への取次相談案件事例収集と分析
成果	①新人空き家相談窓口相談員のスキル向上 ②管理不全空家・危険空家に関する（特定空家予備軍）などの調査・対応研修の実施 ③新人相談員研修と空き家相談窓口対応マニュアル・相談案件のトリアージに関する事例集の作成

取組内容

●新人相談員の育成に関する検討
課題整理から育成に必要な基本情報の整理

●管理不全空家・危険空家の相談に対応するための研修
建築士による現地研修を3回実施。危険空家の状況確認から調査実施までの流れや報告の際の注意点などの講習


●「空き家相談員育成マニュアル」の作成
空き家相談未経験者を想定した育成の流れの検討とマニュアルの作成を行った。

【地域の専門家等との連携体制の構築】
■専門団体へのトリアージ（仕分け）手順に関する検討【奈良県桜井市】
 専門家と連携したワンストップ窓口の仕組みはあるが、実務を行う上での運用・規定などを検討


■地域の専門家等との連携体制の構築【奈良県大和郡山市・岩手県釜石市】
 新規に相談体制を検討する地域と自治体広域での相談体制を整備の検討をする地域で調査検討の実施

■専門家への取次相談案件事例収集と事例集の作成
 日々相談窓口へ寄せられる相談を専門家や専門団体に取次していることから、他の地域でも参考となるよう事例をまとめ分析し、事例集にまとめた。

●管理不全・危険空家に関する調査・対応研修




■地域の専門家等との連携体制の構築 調査検討



主な成果物

■空き家の相談員育成マニュアル

相談窓口日々寄せられる相談をトリアージ（仕分け）し専門家と協力して問題解決を行っている内容を事例集として取りまとめた。



4. 事例② 建築士・空家士・賃貸業士・土地売買業士

<p>実施内容</p> <p>・相談員育成、広域での空き家相談体制の構築</p> <p>・事例集の作成</p>	<p>・事例②：建築士・空家士・賃貸業士・土地売買業士</p> <p>・事例②：建築士・空家士・賃貸業士・土地売買業士</p> <p>・事例②：建築士・空家士・賃貸業士・土地売買業士</p>
--	---